



議会だより

第3回定例会

議会の情報は下関市の
ホームページから

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/>

な契約変更というものは一般論としても考えられることであるため、その対応については、あらかじめルール化しておくべきではないのかとの意見がありました。

《商工費》

観光交流ビジョン2022において、これまでと同じように一般的な観光客を対象とするだけでなく、例えば、車いす利用の方など外出が困難な方などを取り込む仕掛けを考え、そういう方にも「優しいまち」というイメージを持っていたかどうかのような発想も必要ではないかとの意見がありました。

《消防費》

自主防災組織を活性化させる上で、防災士はリーダーとして大きな役割を果たすと思われるが、その養成講座への補助金額は減少している。この組織にリーダーは必要だと思うので、その辺の配慮をしてほしいとの意見がありました。

議案第119号

「平成26年度下関市臨海土地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

保有する土地の早期売却に向けて、より一層の努力をすするとともに、8月に下関商工会議所から提案された、あるかぼーとの利活用について、市民の意見も聞きなが

ら1日でも早く進めていただきたいとの意見がありました。

議案第136号

「平成26年度下関市病院事業会計決算の認定について」

豊田中央病院では、平成26年度に内科、外科、眼科に勤務する医師に異動が全くなかったことが決算にも好結果をもたらしている。このことから、医師の確保にしっかりと力を尽くしていただきたいとの意見がありました。

一般議案

議案第143号

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例」

本案は、いわゆるマイナンバー法の施行に伴い、条例で定めることとされている個人番号の利用や特定個人情報の提供について、必要な項目を定めようとするものです。

《執行部の説明》

市長部局である福祉部門で税情報個人番号を利用する「庁内連携」や、教育委員会の一部の事務に対し、地方税関係の特定個人情報

あるかぼーと地区



営に役立てるために多面的な角度から鋭意審査しました。

議案第117号

「平成26年度下関市一般会計歳入歳出決算の認定について」

○歳入

回収不能と思われる未収金の取り扱いに関し、市長の権限で債権放棄が可能となる規定などを定めた債権管理条例の制定を検討していることについて、今後、債権の適切な管理を行うためにも、ぜひ進めていただきたいとの意見がありました。

○歳出

《総務費》

指定管理者制度について、重大

9月3日から9月30日を会期として第3回定例会が開催されました。ここでは、提案された平成26年度決算議案と一般議案について、委員会での主な審査内容を紹介します。

問・委員(議員)からの質疑など

答・市役所執行部からの答弁など



平成26年度決算議案

平成26年度決算の審査に当たり、予算編成方針に沿った予算の執行が適切で効率的に行われたかを検証し、今後の予算編成や行財政運

市長部局から提供する「庁外連携」などを定めようとするものです。

問 マイナンバーについては、いろいろと問題点が指摘されているが、この議案の必要性となぜこの9月議会に提案をしたのか。

答 マイナンバー法施行後は法が優先されるため、条例を定めなければ、現在、電算システムで管理している税や福祉の情報を活用できなくなる市の事務が発生することから、現行の事務効率を維持し、サービス低下を招かないために必要なものです。マイナンバーが利用できるのが平成28年1月からで



改修予定の市民会館

あり、遅くとも12月議会までには定める必要があることから、この9月議会に提案をしたものです。

問 情報流出などが懸念されるが、市として独自に対策などは考えているのか。

答 システムを運用する職員の認識が大事であると考えています。対策として、職員がマイナンバー制度を理解し、情報のセキュリティを維持していくため、1000人規模のeラーニングによる市内研修を行うこととしています。

議案
第167号
「工事請負契約締結について(下関市民会館耐震改修建築主体工事)」

本案は、市民会館の耐震補強や屋上防水、トイレ改修の3つの工事を行うため、大成建設・野口工務店下関市民会館耐震改修建築主体工事共同企業体と8億5644万円で請負契約を締結しようとするものです。

〈執行部の説明〉

耐震補強については新たな壁の設置や既存の壁を厚くする工法を採用するほか、屋上については全面防水工事を行うものです。トイレについてはこれまでも改修の要望が多くあったことから、利用者の利便性に配慮しつつ、昨年度に引き続き、トイレの洋式化を行う予定です。

問 全体的な工期は。

答 平成27年11月3日から平成29年3月までです。

問 休館中はどうなるのか。

答 事務所は市民会館内に残り、指定管理者である公益財団法人下関市文化振興財団が施設の管理運営や再開後の予定などを計画します。これまで行っていたイベントについては、生涯学習プラザなどで実施する予定としています。

● 審査結果 ●

第3回定例会では、これらの議案を含め59件が提出され、請願1件は賛成少数で不採択となったものの、残り58件について、一部反対がありましたが、いずれも可決(同意、承認、認定)されました。各議案に対する議員個別の賛否の結果については市ホームページをご覧ください。

今後の予定について

12月定例会が予定されましたのでお知らせします。この日程は予定であり、今後、変更となる可能性があります。

第4回定例会(12月)

日	曜日	会議など
3	木	本会議(提案説明など)
4	金	常任委員会
5	土	休会
6	日	休会
7	月	常任委員会
8	火	常任委員会
9	水	常任委員会
10	木	休会(整理日)
11	金	本会議(一般質問)
12	土	休会
13	日	休会
14	月	本会議(一般質問)
15	火	本会議(一般質問)
16	水	本会議(一般質問)
17	木	本会議(一般質問)
18	金	本会議(表決など)

◆ 傍聴時の駐車料金について ◆

市役所駐車場を利用して議会の本会議や委員会を傍聴される方は、駐車料金を減免しますので、駐車券をお持ちのうえ、傍聴受け付けまで申し出てください。



☎ 231-4121(直通)
FAX 234-5171
☒ gkgjik@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

年賀状の自粛について

公職にある者のあいさつ状(年賀状、暑中見舞い状など)は、公職選挙法で禁止されています。下関市議会では、答礼を含めて全てのあいさつ状を自粛していますので、市民の皆さまのご理解をお願いします。皆さまにとって幸多き新春となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

下関市議会

